

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

何を期待され、何をなすべきか、考え行動し、お客様と社会に貢献する。

キャッシュレス決済比
42.8%

② 中長期の経営戦略

1. 次世代マルチ決済端末の拡販

Android OSやiPhone上に決済アプリケーション開発し、大手クレジットカード会社や海外FinTech企業との共同事業で展開。

3. 決済センター機能拡充

ネットワークセキュリティ強化、モビリティ領域での決済機能拡充、O2O・オムニチャネル対応の取引照会WEBサービス拡充。

2. QRコード決済・ポイント連携

ポイント事業者やプリペイドカード事業者との提携により、決済端末の付加価値向上と設置拡大を推進。

4. 無人機器のキャッシュレス化

自動精算機・券売機・セルフレジ等にクレジット決済、電子マネー、QRコード決済など複数手段搭載し、省人化ニーズに対応。

③ 対処すべき課題

① 情報セキュリティ強化

- ・ PCIDSS認定の毎年更新、QSAによる外部監査対応
- ・ プライバシーマークの定期更新による個人情報保護
- ・ リスク管理委員会での定期的な課題・リスク共有

② 新決済手段への対応

- ・ クレジット・デビット・銀聯・電子マネー・QRコード等多様な手段への対応
- ・ 自動精算機や自動販売機など様々なカテゴリー機器への組込対応
- ・ 新分野進出による持続的成長の実現

③ システム安定稼働と組織強化

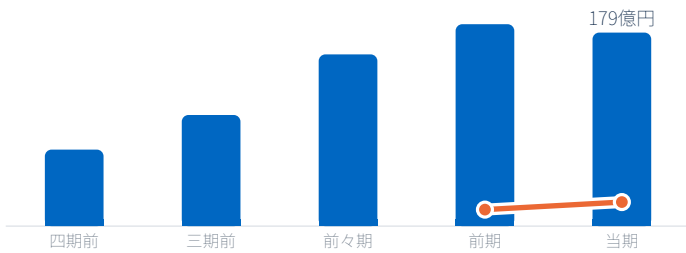
- ・ 業容拡大時の決済システム安定稼働維持と投資・人材育成
- ・ 人材採用育成、事務処理能力充実、加盟店管理体制強化
- ・ リスク管理・コンプライアンス遵守体制の強化

面で使えるポイント

- ・ 政府目標42.8%達成後、将来的に世界最高水準80%を目指すキャッシュレス決済市場における成長機会
- ・ クレジットカード・電子マネー・QRコード・銀聯・Alipay・WeChatPay対応の次世代マルチ決済端末の開発・展開
- ・ PCIDSS認定と毎年更新による金融セキュリティ基準の維持、プライバシーマーク取得による情報保護体制

証券コード 4051

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
179億円営業利益率
12.4%財務健康度
69点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 55.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,335万円

情報・通信業内 7位/592社

平均年齢
39.7歳

情報・通信業内 205位/593社

平均勤続
3.9年

情報・通信業内 451位/593社

女性管理職
4.7%

情報・通信業内 341位/373社

男性育休
100.0%

情報・通信業内 60位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

